



医療  
ホット  
ライン

内科

# 病気の前兆？「しびれ」の 起こる原因とメカニズム



西村内科脳神経外科病院

吉本 幸生 院長

## しびれの原因がある 部位とその疾患

### 1、「脳」

原因疾患：脳卒中（脳梗塞、脳出血）、脳腫瘍 など

### 2、「脊髄」

原因疾患：脊柱管狭窄による圧迫、血管障害、腫瘍、感染症 など

### 3、「神経根」

原因疾患：椎間板ヘルニア、頸椎症、腰椎症 など

### 4、末梢神経

原因疾患：手根管症候群などの神経通路の狭窄による圧迫、血行障害、感染症、糖尿病 など

「しびれ」は感じ方も人それぞれで、原因や症状、発症部位もさまざま。放っておいていいものもありますが、中にはすぐに治療を要する危険な場合も…。詳しいお話を西村内科脳神経外科病院の吉本院長に伺いました。

—「しびれ」と言ったら、ジーン・ヒリヒリ・ジンとするなど、人によって感覚が違ふと思えます。正しくはどのようなものを「しびれ」と言うのでしょうか。

吉本 人によっては「マヒ」している状態や「痛み」がある場合も、しびれ

れとおっしゃる方もいますが、今回ここで話するのは、正座したときに感じるジンジンとした感覚を「しびれ」と考えます。

しびれが出る場所としては、手足が多いですが、その原因はさまざま。一般的には若い方より中高

年に多く、頸椎症や腰椎症などの骨格の経年的変化による神経障害が多く見られます。しかし、年齢に関係なくそのほかの原因が隠れている場合もあり、その部位と原因疾患をまとめてみました。

左表参照。

—脳卒中の場合があるのですね。しびれが現れたら、すべて注意した方がいいのでしょうか？

吉本 しびれが手だけ、足だけといった1カ所に現れた場合は末梢神経障害が多く、急を要するものではないです。また、しびれが同時に手や足といった複数の箇所に出た場合も早めに病院へ受診してください。複数出る場合も脳や脊髄に障害がある可能性があります。

しかし、①④に当てはまらないからと油断は禁物です。しびれは病気の初期症状であることが多く、原因を調べることが、病気の早期発見につながります。左表の1①③の確定診断にはMRI検査、4は血液検査や神経内科的な検査が必要で

当院ではMRIを2台導入し、緊急性のある患者さんには、可能な限り対応しています。「しびれ」でお悩みの方は一度専門医を受診しましょう。